

中国生徒の来校

令和6年1月26日

中国・東北師範大学附属中学校の生徒20名が本校に来ました。お隣の神戸親和女子高等学校へ国際交流で来県していた彼らですが、先日来校された東北師範大学の先生からの推薦もあり、いろいろな日本の高校を見たいということから、本校にやってきました。

中国の中学校は、日本の中学校と高校をあわせた中等教育学校のことです。今回の20名は、日本で言う中学2年生と高校2年生からなる旅行団です。今回の日本への海外交流を希望した生徒はとて多く、20名に絞り込むのが大変だったようです。

本校の訪問時間90分で、2時間目の授業を足早に見学しました。英語、音楽などを見学し、数学では一緒に問題を解く場面もあったようです。最後に、本校にある孫文の直筆「天下為公」も見てもらいました。短い時間でしたが、大変満足してくれたようです。

有り難いことに、東北師範大学からは、次は是非とも大学に来てほしいとのお話をいただきました。本校との交流が形になればと思います。

